

博愛会「あの人この人」

博愛会は、心に届く温かい医療、介護、福祉を目指す「人」が働いています。そんな博愛会の「あの人この人」を紹介するコーナーです。

生活の中での目標を!

りすたおびひろ西
理学療法士 先原 さん

今年の4月からりすたおびひろ西で理学療法士として勤務している先原さん。

もうすっかりりすたでの仕事にも慣れたようです。

「祖父のリハビリに付き添った際、理学療法士という職種に興味を持った」ときっかけを話してくださいました。

普段は利用者様の体力測定や歩行測定などを行い、利用者様の「日常生活動作」(ADL)の向上や維持のための取り組みを行っているそうで、「集団リハなので、利用者様とワイワイリハビリができるのは楽しい」と語ってくれました。

以前は病院で勤務されていたという先原さん。病院と通所事業所でのリハビリの違いに最初は戸惑ったそうです。

しかし、現在では「逆に病院でのリハビリにはない「違い」にやり甲斐を感じている」と微笑んでいました。

今後の目標は介護予防など介護の知識を学び、利用者様の「生活の中での目標」を見つけてあげるとともに、法人職員として、他職種とのつながりを意識していきたいと笑顔で熱く語ってくださいました。



これってどうなの??

よくある質問 介護老人保健施設編

Q 利用の条件はありますか?



A 要介護認定を申請している方が対象となります。しかし、病状が不安定な方の利用は利用を見合わせていただく場合がございます。

Q はじめて見学や相談に行く時は何を携って行けばよいですか?



A 介護保険証をお持ちの方はご持参下さい。申し込みをご希望であれば「申込書」を記載いただきますので、印鑑もお持ち下さい。相談員は不在にしていることもございますので、ご連絡を頂けると失礼がないかと思います。

医療法人社団 博愛会グループ



【りすた おびひろ西】
帯広市西24条南2丁目21番地8
TEL (0155)37-4970
FAX (0155)37-4977

【りすた さっぽろ元町】
札幌市東区北24条東17丁目1-25
GOOD24 1階
TEL (011)789-4970
FAX (011)789-4977



帯広市西22条南2丁目2-10
TEL (0155)37-7600
FAX (0155)37-7602



帯広市西23条南3丁目27-4
TEL (0155)58-2000
TEL (0155)36-7776
FAX (0155)58-2001



帯広市西14条北2丁目2-39
TEL (0155)38-3111
TEL (0155)36-3133
FAX (0155)38-3121



■開西病院在宅ケアセンター
■開西病院訪問リハビリテーション
帯広市西23条南2丁目16-27
TEL (0155)38-7200 FAX (0155)38-7202

■礼内在宅ケアセンターあかしゃ
■訪問看護ステーションあかしゃ

中川郡幕別町礼内あかしゃ町42-10
TEL (0155)55-4165
FAX (0155)55-4166



帯広市西23条南2丁目16-36
TEL (0155)38-7770
TEL (0155)37-3777
FAX (0155)38-7771



とがずばれ

NO. 107

「一流の音色に酔う」チロツト音楽祭、大盛況!

去る9月14日から20日の7日間、幕別町百年記念ホールを中心に、「第6回十勝チロツト音楽祭」(主催:医療法人社団博愛会ほか)が開催されました。

2年ぶりの開催となった今回は、前回に引き続いての出演となった田中雅弘さん(東京都交響楽団首席チェロ奏者)、長原幸太さん(読売交響楽団コンサートマスター)、鈴木学さん(東京都交響楽団ソロ首席ヴァイオリン奏者)の三名に加え、若手ピアニストの田村響さんを新たにゲストとしてお招きしました。



田村さんは、スタニスラフ・ブーニンや清水和音といった名ピアニストを多数輩出してきた「ロン＝ティボー国際コンクール」で優勝という、輝かしい実績を持ち、現在、日本で最も将来を嘱望されるピアニストの一人です。

この4名のメインゲストに加え、演奏アシスタントとして、国内外のコンクールで優秀な成績を取っている4名の若手演奏家もお招きしました。

また、今回から新たな企画として、「ミュージックキャンプ」を開催。演奏家としてだけではなく、指導者としても一流であるゲストの皆さんによるレッスンを、14日から連日受講し、その成果を最終日のステージで披露する、というものです。

初秋の十勝で音楽漬けの一週間を送るこの企画に、十勝、札幌、東京から、14名もの受講生が参加し、音楽祭はたいへ

ん活気づきました。

ミュージックキャンプで幕を開けたこの音楽祭、演奏会の初日は18日でした。老健あかしゃでは、ミュージックキャンプ受講生である音大生さんたちの出張演奏が行われ、利用者様もスタッフも、美しいアンサンブルを心ゆくまで楽しみました。

夜は「ランチョ・エルパソ」でのディナーコンサート。若手アシスタントの皆さんの熱演が続き、最後にメインゲストの4名が登場。翌日のコンサートで演奏するシューマンのピアノ五重奏曲を1楽章だけ披露。「全部聴きたいお客様は、是非明日のコンサートへ」という心憎いスピーチもあり、場内は大盛り上がり。アンコールの拍手に応え、演奏してくださいましたのは、なんと「アナと雪の女王」の「Let it go」でした!最高の音楽、美味しいお客様は、「価値ある企画だった」と、一様に満足そうな表情でした。

19日は音楽祭のハイライト「華麗なる達人たちの競演」。午前中から入念なりハーサルが行われ、和やかな雰囲気ではあるものの、常に緊張の糸が一本張られている…まさにプロフェッショナルの仕事場!

チェロとピアノが美しく絡みあうブラームス

のチェロソナタ、優美さと哀愁が漂うフォーレのピアノ四重奏曲、そしてまるで大編成のオーケストラを聴いているかのような重厚な音に圧倒されたシューマンのピアノ五重奏曲。一曲終わるごとに、割れんばかりの拍手が起こったことは言うまでもありません。「華麗なる達人たちの競演」まさにそのタイトル通りのコンサートでした。

最終日の20日は、「ミュージックキャンプレッスンコンサート」。ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、それぞれの受講生達が、講師陣と一緒に演奏するという貴重な機会。やはり朝から皆さん緊張した面持ちで会場にいられたましたが、いざ本番となると、とっても生き生き、伸び伸びと演奏していました。皆さんが短期間で上達を実感するという成果を得られたことは、主催者として何より勿論喜ばしい事ですが、音楽を通じて受講生同士のふれあいも生まれ、皆さん口々に「来年も絶対来ます!」「音楽だけじゃなく、十勝のことも大好きになった」などの感想を下されたことも、主催者冥利に尽きる喜びでした。

十勝の地で、人を育て、絆を育むことを今後も目指し、チロツト音楽祭をますます発展させて行けるよう頑張ります。



写真提供:十勝毎日新聞社

博愛会のホームページは

また、スマホをお持ちの方は 右のQRコードからもご覧になれます。



博愛会トピックス

レバンガ北海道、冠ゲーム開催!

北海道が誇るプロバスケットボールチーム、レバンガ北海道の2015-2016シーズンが、ついに開幕し、開幕第5,6戦目にあたる、対アイシンシーホース三河 二連戦は、帯広市総合体育館で行われました。

そのうち、10月25日(日)に開催される試合に、開西病院が協賛し、「開西病院 presents」の名を冠した、いわゆる「冠ゲーム」を開催いたしました。

日本のプロバスケットボールは、来秋より18チームによる新リーグがスタートし、レバンガも参入します。現行リーグ最終年の節目となる今年、初のプレーオフ進出を目指します。

両チームに地元出身選手がいたこともあり、会場にはレバンガのサポーターをはじめ沢山の方が詰めかけました。

開西病院からも多くの職員が応援に駆けつけ、熱い声援を送りました。また、開西病院特別ブースとして、足の健康診断も実施



足のサイズから歩行の指導まで、親身にお答え!

医療法人社団 博愛会 開西病院

施。来場者も足を止めていました。アイシンシーホース三河は、リーグきっての強豪ですが、前日の試合で3点差まで追い詰めたこともあり、強敵撃破の期待が



左から折茂選手・細川理事長・多嶋選手(帯広出身)

高まります!当法人理事長、細川吉博の始球式で始まったこの試合も白熱し、第1ピリオド終了時点で17-14と、レバンガがリード!しかし、相手は数々のタイトルを獲得してきたチーム。第2ピリオドで逆転を許すと、その差を埋めることは難しく、



残念ながら、65-72で敗れてしまいました。敗れはしたものの、2日連続で接戦に持ち込み、強豪を苦しめたレバンガ北海道に、惜みない拍手と声援が送られました。

プロスポーツチームと病院、ジャンルは大きく異なりますが、地域を愛し、地域に根差した活動を常に目指すという思いは一緒。厳しい練習や試合をこなしながら、北海道中を飛び回ってファンサービスに務めるレバンガ北海道に対し、博愛会は敬意を表するとともに、この試合のみならず、末永く応援し続けます。がんばれ!レバンガ北海道!



選手とチアの皆さん、マスコットのレパードと記念撮影!

白樺通り地域包括ケア協議会 発足!

開西病院、介護老人保健施設ヴィラかいせいをはじめ、白樺通周辺の医療、福祉計6施設が連携し、高齢者が安心して暮らせる地域づくりに取り組む「白樺通り地域包括ケア協議会」が発足し、記念講演会が10月20日、開西病院にて開かれました。

医療・福祉関係者を中心に200名近い方々にお集まり頂いた中、当法人の理事長、細川吉博が「白樺通り地域包括ケアシステムにおける開西病院の役割」と題した記念講演を行いました。

「進みゆく超高齢化社会の中で、団塊の世代が75歳を迎える2025年という一つのポイントを、いかなる態勢で迎えるか?」が、

現在日本の医療・介護が抱える最も重要な課題です。その課題の解消に向け、現在国を挙げて取り組まれているのが、地域の包括的な支援・サービス提供体制、すなわち「地域包括ケアシステム」の構築です。

開西病院前を走る白樺通は、帯広市内の東西を約7kmにわたって結ぶ主要道路であり、周辺にはたくさんの医療、福祉施設が存在します。

これらの施設が強固な連携を持ち、それぞれの持つ機能をさらに充実させることは、地域の将来にとって必要なことでした。

それを実現させ、超高齢化社会の「暮らし」を、明るく、豊かなものになりたい、という思いで繋がった当協議会は、今まで各施設が個別に取り組んできた以上に大きな力で、地域のために進んでまいります。



会席料理でお誕生会

介護老人保健施設あかしや(施設長 松津龍之輔)では、8月27日(木)に「8月お誕生会」を利用者様と御家族を交えて開催しました。

本企画は、あかしやで今年2月から開始した「凍結含浸食」に続く第2段として「利用者様の長寿を願い、食べることの喜び・意欲を引き出す」ことを目的として4月から誕生月の方に、特別な時間を演出し、利用者様ひとり一人に関わりたくと職員の発案で開始しました。

今回のメニューは、本格的な会席料理で厨房職員が会場で揚げたて出来立てを振る舞いました。また、職員も私服正装



に着替えて普段と違う雰囲気でおもてなし。もちろん主役の利用者様もお化粧ばっちりおめかしして出席しました。「おいしい、盛り付け色合いがきれい。」「天ぶらはホクホク、ふりふりでペロッと食べちゃった。」等職員や利用者様どうしとの話もいっそう盛り上がりました。

歓迎!札内南小学校御一行様

8月24日、介護老人保健施設あかしやにて、札内南小学校の生徒さん17名による慰問がありました。

過去、様々な幼稚園や保育園、学校や団体からの慰問で楽しませて頂いてきましたが、小学生たちによる慰問は初めてでした。

たくさんの利用者様が見守る中、得意のYOSAKOIと合唱、どちらも元気いっぱい披露してくれたパワフルな子どもたち。利用者様も、たくさんの元気を分けられました!



迫力満点、息ぴったり!

さわやかな朝に! ロコモ講習

9月7日、広陵連合町内会様が行っている朝食会「さわやか朝会」に当法人の理事長、細川吉博が講師として出席しました。

講義では最近話題になっている「ロコモティブシンドローム」について説明と対策を話していました。

ロコモの予防だけでなく、趣味などの活動に興じることも健康への第一歩として、趣味を持つことの大切さなどもユーモアを交えながら話していました。



クレヨンハウス、運動会&ハロウィン!

10月24日(土)、西帯広コミュニティセンターにて院内保育所「クレヨンハウス」の大運動会が開かれました。

かけっこや玉入れなど、パパとママ、おじいちゃんおばあちゃんの前で園児たちは一生懸命でした。最後はみんなに金メダルをプレ

ゼント! 頑張ったご褒美だね! また、10月26日(月)にはハロウィンの仮装をして、開西病院内で「トリック・オア・トリート!」お菓子をもらって大満足の表情でした!



玉入れ大会!みんな頑張れ!



突然の訪問に職員も思わずニコっ!

開西病院 院内ギャラリー

開西病院内飲食ホールに飾られている院内保育所「クレヨンハウス」の園児たちの作品。今回はこちらの作品を紹介します。

梅雨にちなんで、アジサイや傘をお絵かき!

ハロウィンの切り絵! ジャックランタンです



復職支援セミナー

平成27年度のお知らせ

開催日:平成27年11月27日(金) 平成28年2月26日(金)

※開催日の2日前までにお申し込みください。

対象者:保健師、看護師、准看護師資格取得者で、職場復帰を考えている方

時間:10:00~15:00

場所:開西病院、介護老人保健施設あかしや、介護老人保健施設ヴィラかいせい

参加料:無料

昼食:当法人でご用意いたします

セミナー当日は託児所をご用意いたします

お問合せ先・お申し込み 医療法人社団 博愛会 開西病院

看護・介護部 TEL:0155-38-7200